

**FUJIEDA SOUTH ROTARY CLUB**  
**藤枝南ロータリークラブ会報**

例 会 : 毎週金曜日 小杉苑  
藤枝市青木2-35-30 TEL : 054-641-3321  
事務局 : 藤枝市青木1-11-10 TEL : 054-647-2300  
FAX : 054-647-2040  
E-mail : club1991@fujieda-rotary.org

会長:山田 壽久 副会長:江崎 直利 幹事:渡邊 博文 副幹事:桑原 茂

**第1208回** トソグ…それでこそロータリー・見あげてごらん夜の星を トソグリーダー…杉山 茂範君



2016-2017年度 R1テーマ  
**人類に奉仕するロータリー**

## ■ 会長報告

山田 壽久君

こんにちは

先週は所用で東京に主張でしたので、理事会とクラブ年次総会を本日に延期していただきました。申し訳ありません



でした。先週の新入会員の入会式は副会長の江崎さんにしていただきました。ありがとうございました。

先週の東京出張は、藤枝焼津 2 市会議所そして商工会の皆さんと、日銀の本店の見学に行っていました。関東大震災にも耐えた建物は、大変立派な建築物でありました。金庫の扉は厚さ 3.5 m と大変分厚い扉でありました。見学が終えて最後の見学室では、お礼の 1 億円の束を持ち上げてみました。なかなか味わえることの無い、不思議な感覚でありました。死ぬまでに一度本物の 1 億円の札束を、持ち上げてみたいものです。また、そのフロアーには、日銀のおみやげコーナーがあり、せんべいや記念品を売っていました。毎日たくさんのお見学者の皆さんがみえるとのこと説明でした。いろいろと感動してまいりました。

さて、いよいよ今年も 12 月に入り、年忘れ例会も近くなってまいりました。親睦委員会の皆さまによる楽しい例会になると思いますので、楽しみにして頂きたいと思います。また本日はクラブ年次総会が開催されます。後ほどご審議をお願いしたいと思います。よろしくお願い申し上げます。

それでは今週の田中角栄の言葉を紹介します。幸福に生きるという人間の原点の姿を追求し続けた角栄だったが、死について語ったことは少なかったようです。眠りを死にたとえた言葉を

紹介したいと思います。「眠ることは死ぬことだ。人間は毎日、死に、生きている。その心境がわかってから、すべてが怖くなくなった。」と死について語ったそうです。当時 65 歳の田中角栄はロッキード事件公判中の、総選挙中にこの死生観を語ったそうです。その 2 年後に脳梗塞に倒れるまで、政界のキングメーカーとして影響力を保持していました。眠りを死にたとえたこの言葉は、いつまでも国民の為に働き、政治活動を続けるという「生涯政治家宣言」だったのかもしれないと言われています。いつかは訪れる「死」を覚悟することが、今を生きる力になるのかもしれないと感じています。力いっぱいいろんな事に、努力していこうと感じております。ありがとうございました。

## ■ 理事会報告

渡邊 博文君

- ・1.2月のプログラムについて、承認されました。
- ・指名委員会について、次年度会長：江崎直利君 次年度幹事：桑原茂君 次年度副会長：飯田敏之君で承認されました。
- ・新会員について、新会員に(株)カトウ製茶 専務取締役 加藤智之さんが承認されました。12月19日までに異議がない場合承認。
- ・年忘れ例会について、会員 41 名、夫人 32 名、計 73 名出席予定で承認されました。
- ・後期会費請求について、変更なしで承認されました。
- ・藤枝南ロータリークラブ杯U-10 サッカー協賛について、通年通り 30,000 円の協賛金と出席者を募る事が承認されました。
- ・事務局雇用契約書について、承認されました。
- ・事務局休暇について、承認されました。冬季休暇は 12 月 27 日～1 月 6 日 (14:00 出勤) です。

## 出席報告

鈴木 照寛君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
37/46 80.43%	43/46 93.47%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○梅島君 ○川口君 ○佐野芳君 ○樽井君  
○早川君 ○藪崎茂君 植田君 藪崎幸君  
中村君

(2)メイクアップ者

梅島 純夫君(焼津) 村松 章隆君(焼津)

## 会員卓話

鈴木 照寛君



今年も12月になり、残すところ後二十日余りになりました。皆様も年末年始、何かとお忙しいことと存じますが、私も仕事柄迎春準備、特に新春祈願者の受け入れ準備で忙しい毎日であります。

そんな訳で今一番「気になること」と云うか心配な事は、無事に新年を迎えることが出来るかどうか・・・ということです。新年は文字通り新しい歳の始まりです。旧年中は良い事ばかりだったよという人は、新年も引き続き継続していければ良いですが、ほとんどの人はうまくいったことはほんの少しで、反省する事が沢山あって、忘れてしまいたいって思うことばかりではないでしょうか？お正月は人生のリセットボタン、リスタート期間だと思います。

皆さんは、お正月はいつからいつまでと考えていますか？三が日？七草？一か月？辞書には「新年最初の月」と書いてありました。しかし、休暇が終わって仕事が始まればいつまでも正月気分ではられません。実感としては三が日、悠長な人でも七草までがお正月ということでしょう。

では、初詣はどうでしょうか？実は初詣の定義は決まっていません。新年最初の神社・仏閣への参拝ということに異論はないでしょうが、なかには最初の参拝場所だけが初詣で他は違うという人も

います。また元旦のお詣りが初詣だという意見もあります。元日のお詣り、三が日のお詣りがそれぞれ初詣だと主張する人もいます。近年では、旅行会社の初詣企画として、一月中ずっと東西の有名寺社へのツアーが催行されています。私は、言葉尻にとらわれずにもっと寛容でいいと思います。その年、その寺社への最初の参拝で、本人が初詣としてお参りするならばそれは初詣でいいと思います。(2月以降になったら本人も初詣とは思わないでしょう)因みに大本山成田山新勝寺では、二月三日までお正月特別対応期間として、ありとあらゆる事が特別体制になっています。ですから節分まで「お正月」です。皆さんは、新年は何処でどの様にして迎えていますか？

「お正月」は何をして過ごしていますか？毎年当たり前のように新年を迎えています、人の命には限りがあります。どんなに体力に自信があっても、どんなに知識豊富で頭が良くても、例外はありません。あと何回新年をお祝い出来るのでしょうか？

私が言うまでもなく皆さんは、きっといい新年を迎えられるはず。なぜなら皆さんは藤枝南ロータリーの会員です。素敵な「ロータリアン」だから。

森竹 正晃君



屋外広告物規制強化について

2020東京オリンピック・パラリンピックの自転車競技会場の県知事の記者会見発表について、(伊豆半島は今後世界からますます注目を集める、伊豆半島から屋外広告物を禁止する運動をおこし、全県に広げていきたい)と述べました。

この会見で、伊豆半島をから全県の屋外広告物を禁止するという内容を、述べた事で、屋外広告物の業界では、適正に屋外広告物を設置している広告物まで、禁止し規制を強化する運動を広げたいと、受け取られかねない表現であるとみております。

静岡県の回答では、適正な屋外広告物まで否定をする考えは無く、屋内外から多くの人々が訪れる静岡県の景観形成に向けて、規制強化を図り、違反屋外広告は是正指導を徹底して行きます。と、後からコメント出しに成りました。

その後、神奈川県・愛知県・東京都の違反屋外広告の規制強化を実施すると発表しました。

志太榛原救急医療センターと藤枝市立総合病院の対応が少々気に成っております。

## ■ クラブ年次総会

パスト会長  
内山 淑夫君



### 会長選考委員会報告

今年の会長選考委員会は、初代会長の富澤さんを筆頭に偶数年の会長経験者及び当該年度の山田会長を交えて総勢11名の構成です。11月2日と11月30日の2日間を擁して会長職・幹事職についての活発な議論が交わされました。

結果、次年度の会長に現副会長の江崎直利君を推薦させていただきます。そして同じく次年度の副会長には飯田敏之君を推薦させていただきます。共に人格者であり藤枝南ロータリークラブの運営を托すに足る人物と云うことです。

会員皆様方のご賛同をいただきますようお願いいたします。

次年度会長  
江崎 直利君



次年度会長ご承認いただきありがとうございます。私が全く持っていないものをたくさん兼ね備えている桑原さんが幹事を引き受けてくれました。多分これから耳にタコが出来るほど聞く事になるかもしれないので先にお詫びします、私が自分に

言い聞かせるための言葉です。

「縁ある人とゆるやかに繋がって、そのための場所と機会を造っていく」そのためにはどうすればいいか、考えてみたいと思います。

## ■ 今週の一言

竹田 敏和君

私のマイブームはテニスボールです。背柱管狭窄症のため、左臀部から足先までにしびれがあり、5分以上立っていたり、500m位歩くと1度しゃがみこまないと動けない状態となります。

そこでいろんな整形やマッサージにかかりましたが、今一つです。

毎日朝食前にテニスボールを患部にあててマッサージをします。

今までのどのマッサージ師より気持ちいいです。



## ★ 表彰

### 《 親子正会員表彰 》



富澤 賢一君 富澤 静雄君



江崎 直利君

## 例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
12/16(金) 第 1209 回	会員卓話	
12/26(月) 第 1210 回	年忘れ夜間例会	
1/6(金) 第 1211 回	合同新年賀詞 交換会	
1/13(金) 第 1212 回	会員卓話	理事会

(担当／小池君)